

謹賀新年

JA秋田おばこは
地域の元気を応援します



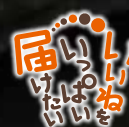
米産地の新たな可能性を探る

秋田おばこ米2025～産地求評会～

安心・安全おうち防災

特集

■ 輝けおばこの午年生まれ 16



あけましておめでとうございます。

皆さまには穏やかな新年を

迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

新春を迎え、組合員の皆さま、地域の皆さまには穏やかな新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素よりJA秋田おばこの運営、事業活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、全国的に異常気象が頻発し、当地域においても営農環境は決して平穏とはいえない一年でした。7月は降水量が極端に少ない「空梅雨」となり、一部地域では干害も確認されました。さらに、8月には西木地区を中心に記録的な豪雨が発生し、収穫を目前に控えたほ場が冠水や土砂流入などの被害を受けました。被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。復旧・再生に向けた対応は自治体と連携しすめています。こうした自然災害への対応も含め、営農支援体制の強化はこれまで以上に重要になってくると考えています。令和7年の稲作については、カメムシによる被害が一部で見られましたが、

全般的には粒がふつくらとした豊満傾向で、新米らしいつやのある玄米となり、結果として収量・品質は平年並み、一等米比率も98・6%と高水準を維持することができました。こうした成果は、生産者の皆さまが困難な気象条件のもとでも、的確な栽培管理とたゆまぬ努力を続けてこられた賜物であり、深く敬意を表します。

令和7年産米の概算金は、かつてない値上げ幅となった令和6年産を遥かに超えた値上げ幅となりましたが、米の獲得競争が令和6年産と同様に全国的に激化し、JAグループ全体の集荷量も大きく落ち込みました。しかしながら、皆さまからは89万俵を超える出荷をいただいたことに対し、改めて感謝申し上げます。

一方で、肥料や資材、燃料価格の高止まりが続く、農業経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。JA秋田おばこでは、生産コストの低

減と農畜産物の販売力強化など、生産者の皆さまの営農を支える取組みを引き続き展開してまいりました。加えて、地域農業の将来を見据え、担い手の確保・育成に積極的に取り組んでおり、青年部・女性部活動の支援、次世代農業者への営農指導体制の充実、各種研修の拡充などを通じて、「人を育て、地域をつなぐJA」を目指して歩みをすすめています。

また、近年、消費者の志向が「安全・安心」「環境配慮」「地産地消」をより重視する傾向にあります。産地としての信頼を守り、地域に根ざした持続可能な農業を築いていくことは、私たちの重要な使命です。JA秋田おばこでは、環境や地域社会に配慮した営農活動の充実を図るとともに、地域内での資源循環や地元農畜産物の利用拡大などにも努めています。今後も、水稲を基盤にしながら、園芸・畜産・加工・直売などの複合的な事業展開をすすめる、地域全体の所得向

上と雇用の確保に取り組んでまいります。

さらに、地域社会全体を見渡せば、高齢化や人口減少など、様々な課題が顕在化しています。JAは農業だけでなく、地域の暮らしそのものを支える協同組合として、重要な役割を担っています。金融・共済・生活・福祉といった事業を通じて、地域の安心と豊かさを守ることにこそ、私たちJAの原点であると考えています。これからも「地域の困りごと」に寄り添うJAとして、地域に必要とされる存在であり続けてまいります。

本年は、組合員及び地域の皆さまの利便性の確保と相談機能の充実、そし

て財務基盤強化に向けた組織再編の検討・実施を加速させてまいります。また、これまで培ってきた協同の力をさらに発展させ、DX推進による業務の効率化や情報発信の充実を図るとともに、地域との連携を一層強化してまいります。時代の変化に柔軟に対応しながら、「選ばれたJA」「信頼されるJA」として、組合員と地域の期待にしっかりと応えていく所存です。

結びに、本年は第10次中期3か年計画の2年目となり、この着実な履行により、JA秋田おばこの将来を見据えた様々な改革に取り組んでまいります。

皆さまには、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。そして、本年が農業と地域にとつて実り豊かな一年となりますことを願い、新年のごあいさついたします。

秋田おばこ農業協同組合
代表理事 組合長

齊藤武志

至極の「秋田おばこ米」が決定！ 第19回おいしいお米コンクール

共催：住商フーズ株式会社、株式会社山田屋本店、JA全農あきた

消費地で最も重要視されている食味の向上を図り、安全・安心な米づくりの発展と持続的な生産を目的に開催されている「おいしいお米コンクール」。令和7年も高温傾向で厳しい栽培環境となりましたが、「あきたこまち部門」と「サキホコレ部門」に合計169点の応募がありました。

3段階の審査を行い両部門の上位3人を選出し、「おばこの匠」に認定。表彰式で金・銀・銅賞を授与し、認定証が贈られました。



特集

おばこの匠

最終審査
(株)山田屋本店
上級米飯食味評価士・
一般審査員による食味官能審査

2次審査
(株)山田屋本店
形質分析、炊飯食味計

1次審査
静岡製機(株)
食味分析計SRE-W

あきたこまち部門

応募総数…144点

令和7年産米をJAと出荷契約し、100%種子更新をした組合員が応募対象。出品玄米101袋/30kgの中から1袋を無作為に抽出し審査しました。

サキホコレ部門

応募総数…25点

JAサキホコレ生産専門部会員が応募対象。出品玄米11袋/30kgの中から1袋を無作為に抽出し審査しました。



あきたこまち部門で「おばこの匠」に認定された米は、玄米30kg袋で100袋を、同様にサキホコレ部門では10袋を上限とし、JAが金賞1俵50,000円、銀・銅賞1俵40,000円で買い上げています。また、両部門の「おばこの匠」には副賞が贈呈されました。

審査員講評

住商フーズ株式会社 マーチャンダイジング第四部長 畑 清政 氏

今年の「あきたこまち」は、本当に出来が良かったですね。粒ぞろいも良く香りも豊かで、食べても「今年はレベルが高いな」と感じました。昨年のお米と比べて、見た目も食味もぐっと良くなっています。さらに、高温・少雨という厳しい環境下で、栽培管理を徹底してこの品質に仕上げた点は本当に素晴らしいと思います。その中でも「サキホコレ」は別格でした。炊き上がりのツヤ、粒立ち、口に入れた瞬間の力強い甘みと旨味どれを取っても頭ひとつ抜けています。「これは必ず評価される」と、現場としても強い手応えを感じました。

「おばこの匠」に認定されたお米は、首都圏の百貨店での販売のほか、自治体のふるさと納税でも取り扱っています。今年の品質も素晴らしいのでお客さまに間違いなく喜んでいただけたと思います。私たちも自信をもって販売していきたいです。

講演

「令和の米騒動と米産地の未来」

住商フーズ株式会社
マーチャンダイジング第四部長

畑 清政 氏



講演では、米の需給を巡る現状について、令和5年頃から需給のずれが顕在化したとされているものの、実際には令和2～3年頃から需給環境の変化や米不足の兆しが始まっていたとの指摘がありました。その背景には、米の需給と生産の目安が、実際の消費動向や社会情勢の変化と十分に合致していなかったことが一因として考えられると話しました。

また、令和7年産米の販売動向については、新米時期には順調に販売がすすんだ一方、12月に入ってから販売が停滞している現状を説明。今後は需要の動きを見極めながら、価格面での対応も含めた柔軟な販売戦略を検討していく必要性が示されました。

さらに、米の在庫が約200万t規模に達すると、米価に大きな影響を及ぼすおそれがあるとし、需給の適正化の重要性を強調しました。あわせて、将来にわたり持続可能な米づくりを続けていくためには、生産原価を確保できる体制づくりが不可欠であると述べました。

講演の最後には、米産地の未来像として「米が環境商品として評価される可能性」が紹介されました。例として稲作における節水型乾田直播栽培を挙げ、温室効果ガスであるメタンの排出量削減に繋がる取組みとして注目されており、こうした削減効果はJ-クレジット制度の対象となっています。この制度により、稲作で削減された温室効果ガス量が「環境商品」として価値を持ち、食料生産に加え、環境保全にも貢献する米づくりとして評価される仕組みが広がっています。講演では、すでにこの取組みに挑戦している全国の生産組織の事例も紹介され、今後の米産地の新たな可能性とその重要性が示されました。

JAと稲作振興協議会は12月11日、「秋田おばこ米2025」を大仙市で開きました。生産者や行政、取引先卸業社、JA役職員など約120人が出席し、令和7年産米の概況や販売状況の報告、消費地からの評価などについて講演が行われ、高品質・良食味米の生産と安定経営確立に向け意思を統一しました。また、会では19回目を迎えた「おいしいお米コンクール」の結果発表と表彰式も行われ、あきたこまち部門とサキホコレ部門で各3人が「おばこの匠」に認定されました。

米産地の新たな可能性を探る
秋田おばこ米2025～産地求評会～

⇐ 次のページから「おいしいお米コンクール」結果発表！

おばこの匠 決定!

サキホコレ部門



くまがいしょうえつ
熊谷 照悦さん (太田支店)

1次審査食味スコア 86点(静岡製機SRE-W)

主な水田所在地		大仙市太田町国見字稲荷堂		栽培方法		減農薬減化学肥料栽培	
土壌型		褐色低地土		種子更新		100%	
育苗様式		中苗		プール育苗の実施		有	
播種日	4月20日	乾籾播種量	160g/箱	育苗器使用	無		
耕起日	5月1日	代かき日①	5月12日	代かき日②	5月16日		
田植え日	5月20日	栽植密度	60株/坪	使用箱数	21箱/10a		
中干し日	6月30日～7月6日		溝切りの実施	無	節水管理の実施	無	
出穂日	8月1日	落水日	8月20日	刈取日	9月25日～		
肥料(育苗)	いなほ培土	チッソ成分		施肥日	4月20日	施用量	2kg/箱
肥料(育苗)	サイコー11号	チッソ成分	13%	施肥日	5月20日	施用量	40g/箱
肥料(基肥)	サキホコレ専用米の精	チッソ成分	5%	施肥日	4月27日	施用量	150kg/10a
肥料(土壌改良)	けい酸加里	チッソ成分	0%	施肥日	4月28日	施用量	20kg/10a
農薬(種子消毒)	タフブロック	農薬成分数	0	処理日	4月22日		
農薬(病害虫防除)	ミネクトプラスター顆粒水和剤	農薬成分数	2	処理日	5月1日	使用量	2.5g/箱
農薬(雑草防除)	エリジャン乳剤	農薬成分数	1	処理日	5月25日	使用量	300mL/10a
農薬(雑草防除)	カイリキZフロアブル	農薬成分数	3	処理日	6月1日	使用量	500mL/10a
農薬(病害虫防除)	ラプサイドフロアブル	農薬成分数	2	処理日	8月1日	希釈倍率 使用量	4倍 800mL/10a
使用農薬成分数合計			8				

受賞時のコメント

素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。今年は高温・少雨の影響で収穫を心配していましたが、おいしいお米を育てることができ、ほっとしています。あぜ道の草が伸びるのが早く、除草作業が一番大変でしたが、日々の管理の積み重ねが今回の結果に繋がったと感じています。来年も、より一層おいしいお米づくりに励んでいきたいと思っています。



さいとうわたる
齊藤 亘さん (神岡支店)



さいとうゆたか
斎藤 浩さん (千畑支店)

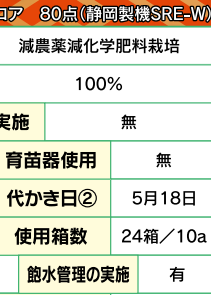
あきたこまち部門

1次審査食味スコア 80点(静岡製機SRE-W)

主な水田所在地		美郷町土崎字長面		栽培方法		減農薬減化学肥料栽培			
土壌型		グライ土		種子更新		100%			
育苗様式		中苗		プール育苗の実施		無			
播種日		4月20日	乾籾播種量		140g／箱	育苗器使用		無	
耕起日		5月5日	代かき日①		5月11日	代かき日②		5月18日	
田植え日		5月21日	栽植密度		60株／坪	使用箱数		24箱／10a	
中干し日		6月25日～7月2日		溝切りの実施		有	節水管理の実施		有
出穂日		7月20日頃		落水日		8月30日	刈取日		9月15日～
肥料(育苗)		箱育苗専用肥料2号	チッソ成分	5%	施肥日	4月9日	施用量	40g／箱	
肥料(育苗)		尿素複合液肥2号	チッソ成分	10%	施肥日	5月11日	施用量	10mL／箱	
肥料(基肥)		美郷の大地	チッソ成分	0.82%	施肥日	4月29日	施用量	30kg／10a	
肥料(基肥)		米の精7号	チッソ成分	5%	施肥日	4月29日	施用量	120kg／10a	
肥料(土壌改良)		ケイカル	チッソ成分	0%	施肥日	前年10月	施用量	20kg／10a	
農薬 (種子消毒)		タフブロック	農薬成分数	0	処理日	4月15日			
農薬 (病害虫防除)		ルーチンパンチ箱粒剤	農薬成分数	2	処理日	5月3日	使用量	50g／箱	
農薬 (雑草防除)		ソルネット1キロ粒剤	農薬成分数	1	処理日	5月21日	使用量	1kg／10a	
農薬 (雑草防除)		アカツキ1キロ粒剤	農薬成分数	3	処理日	6月6日	使用量	1kg／10a	
農薬 (雑草防除)		クリンチャー1キロ粒剤	農薬成分数	1	処理日	6月29日	使用量	1kg／10a	
農薬 (雑草防除)		バサグラン粒剤	農薬成分数	1	処理日	7月6日	使用量	3kg／10a	
農薬 (病害虫防除)		ラフサイドスタークルフロアブル	農薬成分数	2	処理日	8月8日	希釈倍率 使用量	4倍 800mL／10a	
使用農薬成分数合計				10					

受賞時のコメント

金賞を受賞でき、大変嬉しく思います。JAの稲作指導員のご指導のもと、日々の管理を忠実に積み重ねてきた努力が報われたように感じています。今年は刈り取り直前の大雨で田んぼがぬかるみ、大変な作業となりましたが、家族の助けがあって乗り越えることができ、こうして嬉しい結果に繋がりました。来年もより一層精進し、皆さんにおいしいお米をコンスタントに届けられるよう、これからも頑張っていきたいです。



たかはし ゆみお
高橋 由美夫さん (千畑支店)



もりもと まさゆき
森元 正幸さん (仙北支店)



おおかわ ひとし
大川 寿さん (仙北支店)



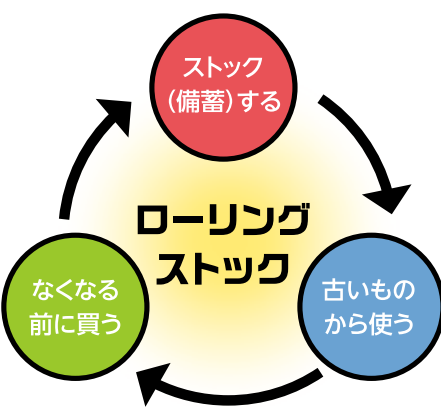
災害時に不足しがちなタンパク質やカルシウムなどの良質な栄養素もたっぷり含まれています。

水を入れたポリ袋で戻せばいつでも食べられます。缶詰のホタテやツナを入れるとおいしくもアップ。

ポン酢をかけるだけでおいしいおかずの出来上がり。おやつ代わりにそのままバリバリ食べてもおいしくです。

伝統食品をローリングストックに取り入れよう

冷蔵庫のなかった時代は、常温で保存の効く食品は日常生活の必需品でした。昔ながらの伝統食品は災害時にも大活躍してくれます。



日常備蓄はローリングストックで！

食料品・生活必需品の日常備蓄

なくなる前に買うのがポイント

災害が起きると、食料品や生活必需品が一時的に入手しにくくなることを考えられます。そのため、普段から食べている・使っている食料品や生活必需品は、少し多めに購入してストックしておく「日常備蓄」をお勧めします。「買って・ストックして・使う」ことを繰り返すローリングストックなら、賞味期限切れなどの心配もありません。

日常備蓄は最低3日分、できれば1週間分の備えを！

いざというときに慌てないために チェックリストを作っておきましょう

家族の年齢やライフスタイル、住宅環境によって必要なものや優先順位は異なります。特に医療品は命に関わる場合もあるので日頃から準備しておきましょう。地域の防災計画、気象・地形条件など、リスクに応じて項目を追加・修正してご活用ください。

チェックリスト(一例) 赤字=重要備蓄品

飲料水・食料品

- ☐ 飲料水 1日1人3L×家族の人数(3日～1週間)
- ☐ 食料品缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品など

日用品

- ☐ トイレトペーパー ☐ ウェットティッシュ ☐ 非常用トイレ
- ☐ ポリ袋 ☐ 水のいらないシャンプー ☐ 歯磨き粉
- ☐ 生理用品 ☐ 救急セット・常備薬 ☐ カイロ ☐ ラップ
- ☐ カセットコンロ・ボンベ ☐ モバイルバッテリー

乳幼児のいる家庭

- ☐ 紙おむつ ☐ お尻ふき ☐ おやつ ☐ 哺乳瓶
- ☐ 哺乳瓶消毒グッズ ☐ 粉ミルク・液体ミルク ☐ 離乳食

要介護者のいる家庭

- ☐ 介護食 ☐ 大人用紙おむつ ☐ 補助具など

ペットのいる家庭

- ☐ ペットフード ☐ ペット用トイレシート ☐ ケージ

特に重要な4アイテム



※1日1人3L
飲料水

飲用だけでなく調理などにも利用できます。



カセットコンロ

停電やガスが止まっても温かい料理を食べられます。



モバイルバッテリー

災害時に停電が起きてもスマートフォンなどを充電できます。



非常用トイレ

1人1日5回×3日分を用意しておきましょう。

POINT

家族の大好物をストック「幸せ備蓄」

お父さんはトマトジュース、お母さんは豆乳、娘はカフェオレ……など、家族が好きなものを箱買いしてはいかがでしょうか。好きな飲み物が箱買いされていたら、幸せな気分になりますよね。「次は何にしようかな!」なんて、日常備蓄が楽しみになりますよ。

被災しても自宅で過ごすために……

安心安全 おうち防災

災害はいつ起きるか分かりません。もしものとき、自宅で安全に過ごせたら……。

いつもの暮らしをほんの少し見直すだけで大丈夫。

家族みんなが安心して過ごせる住まいを目指しましょう。

**好みにあった
備蓄品で生活できる**

料理の好みやアレルギーなど、
家族に合わせた食事を
提供できます。

自宅が安全なら 日常に近い環境で 過ごせます

**生活スペースが
確保できる**

家族の生活スタイルを保ちながら、
清潔で落ち着いた環境を
確保できます。

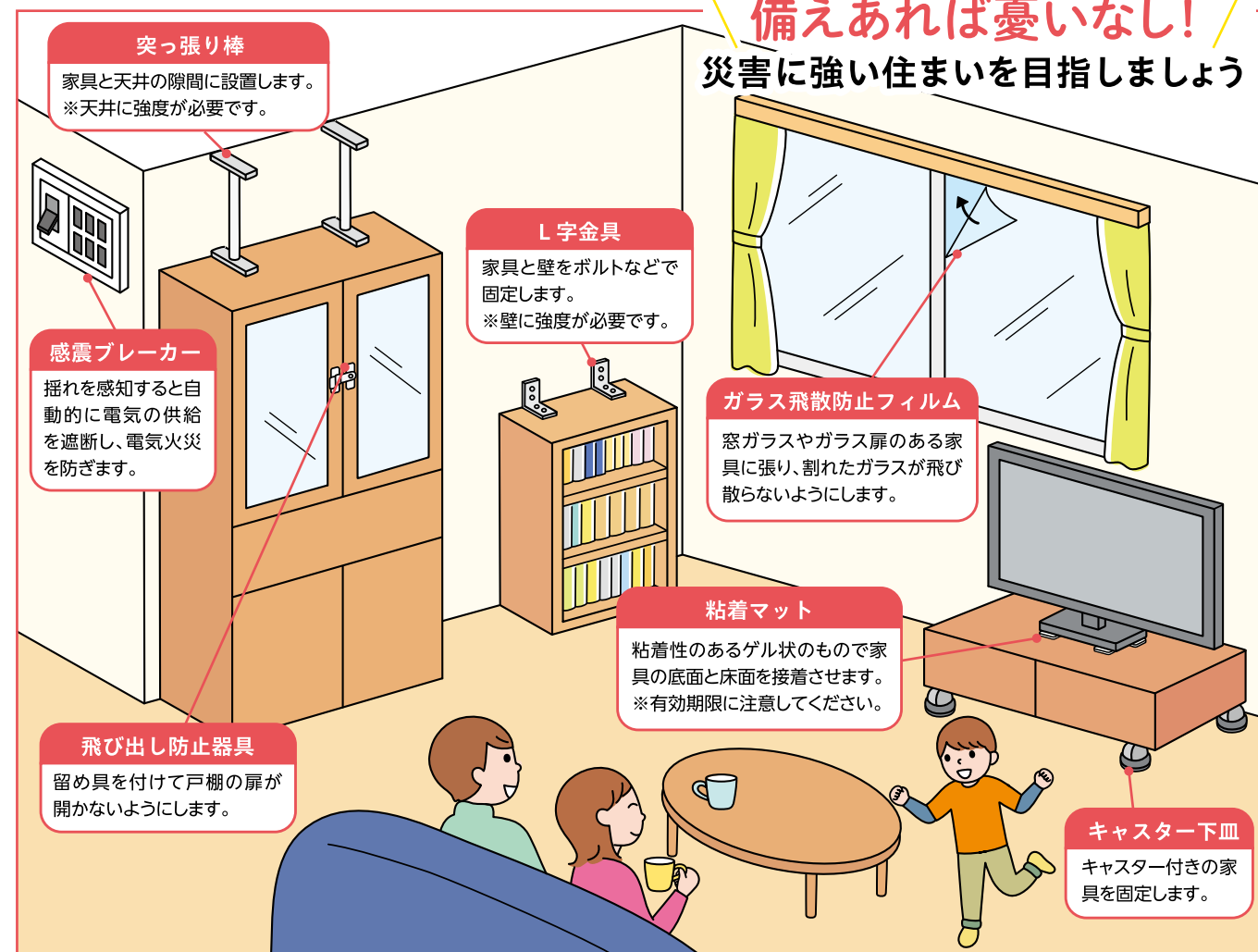
プライバシーが守られる

着替えや授乳、就寝など、
周囲を気にせずリラックスできます。

ペットと一緒に過ごせる

避難所での生活でストレスが
たまるのはペットも同じです。

備えあれば憂いなし! 災害に強い住まいを目指しましょう





▲齊藤組合長(中央)から表彰を受けた嶋津支店長(右)と柴田職員(左)

JA おばこ発 的確な対応で振り込め詐欺を防止 齊藤組合長が職員を表彰

齊藤武志組合長は12月1日、太田支店で振り込め詐欺を未然に防いだ職員を表彰しました。表彰を受けた嶋津恵支店長と柴田美和子職員は、令和7年10月、ATMでの振込操作案内時にお客さまの様子や会話内容に違和感を覚え、丁寧な聞き取りと細やかな確認を行い、振り込め詐欺被害を未然に防止しました。

齊藤組合長は「日頃からの高い意識と的確な対応が、お客さまの大切な財産を守ることに繋がりました。今後も地域に寄り添い、安心・安全な金融サービスの提供に努めてください」と激励しました。



▲JA事業を説明する佐々木職員

JA おばこ発 進路を考える1年生へ 大農OB職員が JA事業を説明

12月9日、秋田県立大曲農業高校で「職業としての農業」フォーラムが開催され、当JAの職員が参加しました。これから進路選択を行う1年生に向けて、JA事業や担当業務、入組のきっかけなどを説明。同校卒業生の複合施設課の佐々木祐樹職員は、「JAの仕事は、地域の農業や暮らしを支える大切な役割があります。ぜひ皆さんも地域で活躍する未来を考えてみてください」と呼びかけました。生徒からは「就職してから特に勉強になったことは?」「仕事のやりがいとは?」などの質問が寄せられ、佐々木職員は一つひとつ丁寧に答えました。



▲「秋田おばこ牛」をPRする大曲農業高校の生徒(右)

畜産 おばこ発 大農産まれの牛をPR 「秋田おばこ牛」 販売会を開催

JAは12月21日(日)、しゅしゅえっとまるしえにて、大曲農業高校で生まれ、管内の肥育生産者が大切に育てた最高級A4ランクの牛肉「秋田おばこ牛」の販売会を開催しました。すき焼き用やステーキ用を数量限定で販売し、会場は多くの来場者でにぎわいました。

当日は、販売に立ち会った大曲農業高校の生徒が来場者に向けて声掛けを行い、肉質の特長などを紹介しました。生徒は「私たちが関わった牛が商品として店頭に並び、お客様に直接おすすめできることがとても嬉しいです。自信を持ってPRできる牛肉なので、ぜひ味わってほしいです」と話しました。



▲入賞した伊藤平職員(右)と佐藤慎介職員(左)

JA おばこ発 おばこチームが2位入賞 第2回大仙市エコドライブ 選手権表彰式

12月1日、大仙市役所で大仙市とあいおいニッセイ同和損保(株)が主催する「第2回大仙市エコドライブ選手権」の表彰式が行われ、当JAチームが第2位に入賞しました。今大会には、市民や市内事業所など132チームが参加。10月の1か月間、車両にスマートフォンアプリと連携する専用機器を取り付け、「スピード・ブレーキ・アクセル・コーナリング・スマホ使用」の5項目を基準に、環境に優しく安全な運転がどれだけ実践されているかを競いました。当JAチームは安定した運転操作や安全意識が高く評価され、2位入賞となりました。



▲販売実績を報告するJA担当者

きゅうり おばこ発 販売実績1億1,216万円を報告 きゅうり部会実績検討会

きゅうり部会は12月9日、大仙市で実績検討会を開催し、部会員や仙北地域振興局、市場関係者などが出席しました。JA担当者は販売実績について、出荷量367t(前年度比98.1%)、販売金額1億1,216万円(前年度比101.2%)、単価306円/kg(前年度比103.4%)と報告。「今年は高温で日照時間が多く、降雨が集中するなど厳しい栽培環境となりましたが、生産者一人ひとりのきめ細かな肥培管理により、高品質なきゅうりが多く出荷され、販売実績の向上に繋がりました」と説明しました。



▲贈呈式に出席した関係者の皆さん

食育 仙北市 エリア発 西明寺小学校の農業体験学習で 児童がねぎ売上金を寄付

JAは12月16日、仙北市立西明寺小学校で、6年生の児童が農業体験学習の一環で定植や収穫をしたねぎの売上金を寄付金として受け取りました。これは、同市の佐藤一也さんのほ場を借りて行っている事業で、今年で12年目です。今年度は6年生19人が取組み、収穫後は市の産業祭で販売して87,500円を売り上げました。同日、佐藤正治常務理事が赤上陽一副市長へ、全額を寄付金として手渡しました。今後、市の防災事業に活用される予定です。



▲最優秀賞を受賞した佐々木さん

稲作 大仙市 西部エリア発 美味しい「あきたこまち」コンテストで 佐々木桂一さんが 最優秀賞を受賞

12月3日、秋田市でJAグループ秋田とJA全農あきた主催の「秋田米フォーラム2025」が開かれました。会では、「令和7年産米美味しい「あきたこまち」コンテスト」の審査発表が行われ、佐々木桂一さん(西仙北地区)が最優秀賞(秋田県知事賞)を受賞しました。コンテストには県内各JAから61点の応募があり、玄米・白米の品質や食味評価値などを測定して上位12点を選出。パネラー38人による最終審査(食味官能審査)を行い、最優秀賞・優秀賞・優良賞を決定しました。



▲フードバンクあきたの担当者(中央)へ食品を寄付した佐藤部長(右)と高橋副部長(左)

女性部 おばこ発 物価高騰の中でもできる支援を 女性部が フードバンクへ食品を寄付

女性部は12月11日、総合本部で(一社)フードバンクあきたへ食品を寄付しました。女性部では、令和3年度からSDGsに繋がる地域貢献活動としてフードドライブに取り組んでいます。今年度は9月から各エリアの部員へ協力を呼びかけ、米や調味料、飲料、菓子など、延べ310点の食品が集まりました。

当日は、佐藤啓子部長と高橋英子副部長がフードバンクあきたの担当者へ手渡しました。寄付された食品は支援を必要としている人や児童・福祉施設などに届けられる予定です。

(株)コメリ との協業 のお知らせ

令和8年3月から、(株)コメリ6店舗においても、JAで取扱っている肥料農薬等を購入出来るようになります。

取扱商品は肥料27品目、農薬52品目、畜産資材7品目ですが、店舗や季節によって取扱品目が変わる場合があります。

コメリ店舗及び営業時間	
パワー大曲店	午前7:00～午後8:00
ハード&グリーン大仙神岡店	午前9:00～午後7:30
ハード&グリーン大仙太田店	午前9:00～午後7:00
パワー角館店	午前9:00～午後8:00
ハード&グリーン田沢湖店	午前9:00～午後7:30
ハード&グリーン美郷六郷店	午前9:00～午後7:30

JAの購買店舗業務に変更はありませんが、今後も「電話一本配達サービスの強化」や「ネット注文の拡充」を行ってまいりますので、引き続きJA購買事業をご利用いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】 資材課 ☎0187-86-0891

組合員の皆さまへ JA遊休資産の有効活用者募集について

当組合が所有する次の遊休資産を有効活用いただける方を公募いたします。

対象物件①: 旧太田Aコープ店舗・資材倉庫・事務所（建物・土地）

区分	JA使用経緯	所在地	構造・地目	面積(m ²)
建物	店舗・倉庫・事務所	大仙市太田町小神成桜木29-3	木造・鉄骨他	3棟 計539.25
土地	上記施設敷地	大仙市太田町小神成桜木29-3 大仙市太田町小神成桜木29-5	宅地	2筆 計2051.62

※条件等の詳細については、総務課までご連絡ください。

※期間内に活用希望者がいない場合は、その後の希望者に先着順で対応いたします。

受付期間 令和8年1月13日(火)～令和8年1月27日(火)
8時30分～17時30分(土日祝日を除く)

受付場所(連絡先) 大仙市佐野町5番5号 総務部 総務課(総合本部2階)
TEL:0187-86-0850 FAX:0187-86-0911

営農セミナー の開催

JAでは、秋田おばこ米生産者への営農支援の一環として営農DXを推進してまいります。今回は栽培管理に活用できる営農支援システム「ザルビオフィールドマネージャー」を研修しますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



- 開催日 令和8年1月29日(木)午後1時30分から
- 場所 JA中仙総合支店2階大会議室
- 内容 ザルビオフィールドマネージャーの紹介・導入について(入門編)
- 講師 全農秋田県本部営農支援課
- 参加申込 資料準備の都合上、1月26日(月)までに参加申し込みフォーム(二次元コード)か営農センターへ連絡をお願いします。



「ザルビオフィールドマネージャー」とは、衛星画像とAI分析による最先端の栽培管理支援システムです。ほ場ごとの栽培管理のほか、生育状況や農作業に適した時期、時間帯をAIが予測し、生産者の判断を助けてくれます。作業機械とも連携することができ、可変施肥や可変散布することができます。

くん炭 製造・販売休止 のお知らせ

六郷カントリーエレベーターでは、毎年くん炭の製造・販売を行ってまいりましたが、機械の老朽化等により製造が困難となったため、今年度より製造・販売を休止することといたしました。これまで長年にわたりご利用・ご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

【お問い合わせ先】 美郷町営農センター ☎0187-85-4114

1年間の集大成! JAあぐりスクールでは、 あぐりスクール レポート 1年間の学びの集大成として、11月にお米の販売体験、 12月にお米を使った料理教室を開催しました。



豊成小学校の児童が「しゅしゅえっとまるしゅ」で販売体験を行いました。児童は、収穫したお米がどのように消費者の手に届くのかを学ぶため、精米したお米やお弁当の販売に挑戦。販売準備から接客までを自ら行いました。当日は、「いらっしゃいませ」と元気な声で来場者に声をかけ、育てたお米の特徴やおいしさを一生懸命にPRする姿が見られました。

私たちがつくったお米が入った
おいしいお弁当いかがですか!

豊成
小学校



対象校の5校が、お米を使った料理教室を各小学校で開催しました。JA女性部員が児童をサポートしながら、地域の伝統料理に挑戦したほか、児童が考案したオリジナルレシピづくりにも取り組みました。

優しくしっかり握って
形を整えてね!

神岡
小学校

ジャンボのり巻き完成!

ジャンボのり巻き

藤木
小学校

チャーハンの盛り付け
キレイにできたよ!

だまご鍋とフルーツポンチ

豊成
小学校

昆布が
はみ出さないように
そっと入れたよ!

六郷
小学校

西明寺
小学校

おいしい!
もちもちしていて

児童考案
チャーハンとスープ

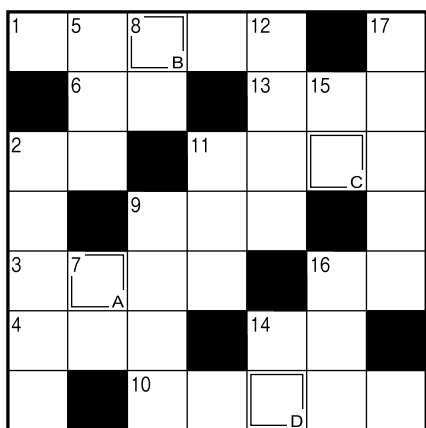
おにぎりとお汁

味噌たんぽ

授業の終わりには、JA役職員から児童代表へ修了証が手渡され、今年度のあぐりスクールのすべての活動を締めくくりました。春の田植えからこの日までの様々な体験を通じて、児童たちは農業や食の大切さを実感する貴重な学びの時間となりました。長期間にわたり温かく見守り、支えてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

新春のお年玉プレゼント!

出題/ニコリ



応募要項

応募専用フォームからご応募いただくか、①各え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言を明記し、ハガキかFAXにてご応募ください。

※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも応募できます。

●あて先/〒014-0017大仙市佐野町5-5

JA秋田おばこ総務課
応募専用フォーム
https://ja-obako.or.jp/contact/
contact-crossword
FAX:0187-86-0911

●締切/1月26日(月)当日必着

※同姓同名の場合もございます。当選者には品物を発送いたしますのでご了承ください。

※ご提供いただいた個人情報は、クロスワードパズル以外の目的には使用しません。

※いただいたコメントは、広報誌「Obako」に掲載させていただきます。

たくさんのご応募お待ちしております!



クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で下記の中からいずれかの賞品をプレゼントいたします。

みんなの
広場



ヨコのカギ

- 1 節分にまるかぶりします
- 2 働き者のイメージがある昆虫
- 3 羽根つきに使う道具
- 4 保育園の——に手編みの帽子を出品した
- 6 張り上げたりひそめたり
- 9 強い風に雪が舞います
- 10 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- 11 金太郎が担いでいるもの
- 13 ドアをコン、コン
- 14 魚へんに付と書く魚
- 16 寒いとコリやすくなる人もいます

タテのカギ

- 1 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- 2 はたきで払うもの
- 3 い草などで編んだ敷物
- 4 天井や空がある方向
- 5 長さの単位のひとつ。記号はft
- 6 眠くなると下がってきます
- 7 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- 8 鬼は外、——は内
- 9 日本刀の手で握る部分
- 10 すべての忘却の——だ
- 11 チョコレートケーキの——をスマホで調べた

お年玉賞 プレゼント

写真はイメージです。
※色は選べません。

1
名様

iRobot ロボット掃除機 「ルンバ」205

ゴミ収集ステーション不要でスタ
イリッシュな省スペース設計。業界初
となる機械式ゴミ圧縮機能を搭載で
60日間ゴミ捨て不要。



Dyson Hot+Cool ファンヒーター

冬はヒーター、夏は扇風機と
して1台で2役。外出先や離れた
部屋からも遠隔操作可能。

1
名様



1
名様

T-fal ラクラ・クッカー 電気圧力鍋

「スープ」「煮る」「ゆでる」「煮つめ仕上げ」が加わり全
12種類の調理モードで、毎日の料理に便利に使える!
朝食から夜のごちそうまで、かんたんワンクリック!



令和7年産 サキホコレ5kg

最上位ブランド
米で、白く艶やかな
外観、ふっくらとし
た粒立ちと適度な
弾力、上品な香り、
そして噛むほどに
広がる深い甘みが
特徴です。



しゅしゅまる 商品券2,000円分
しゅしゅえっとまるしえで使える商品券です。

10
名様

無料相続セミナー

を開催します

会 場	中仙総合支店2階大会議室
日 時	令和8年2月7日(土)10:00~11:30 ※予定
お申込	事前予約制 当JA各支店へ、電話または窓口でお申し込みください。 ※定員に達した場合、募集を打ち切りますので、あらかじめご了承ください。
講 師	税理士法人 日本未来経営 代表社員税理士 鈴木 典男 氏

JA秋田おばこ

大 曲 支 店 ☎0187-63-4343	神 岡 支 店 ☎0187-72-3311	中 仙 支 店 ☎0187-56-2005	田 沢 湖 支 店 ☎0187-44-3111
大 曲 北 支 店 ☎0187-66-1111	南 外 支 店 ☎0187-73-1111	太 田 支 店 ☎0187-88-2200	田 沢 湖 駅 前 支 店 ☎0187-43-1521
協 和 支 店 ☎018-892-3014	仙 北 支 店 ☎0187-69-3111	角 館 支 店 ☎0187-54-3151	仙 南 支 店 ☎0187-82-1111
西 仙 北 支 店 ☎0187-75-1211	千 畑 支 店 ☎0187-85-4111	西 木 支 店 ☎0187-47-3111	六 郷 支 店 ☎0187-84-1444



参加者に
「エンディングノート」
をプレゼント

しゅしゅえっとまるしえで

ま ち の 保 健 室

令和8年 1月23日(金) 13:00~15:00

内 容

◆ 入 場 無 料 ◆

ぜひお越しください!!



- ★酸素飽和度測定
- ★血管年齢測定
- ★骨密度測定
- ★健康相談



【主催】公益社団法人秋田県看護協会 大仙・仙北地区支部



あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

畜産

令和7年12月9日
〈単位:頭・円 価格:税込〉

販売額
上位5頭

品種	性別	成立頭数	平均価格	キ口単価	性別	価 格	支店名	父	母の父	母の祖父	体重	日齢
黒	雌	28	723,682	2,417	去勢	1,103,300	大仙市東部エリア	北美津久	美国桜	百合茂	377	274
"	去勢	39	816,736	2,516	去勢	1,043,900	大仙市東部エリア	極光姫	安福久	百合茂	319	281
合 計		67	777,848	2,477	去勢	968,000	大仙市西部エリア	千寿剣	諒太郎	義平福	400	287
					去勢	916,300	大仙市西部エリア	若百合	安福久	勝忠平	358	292
					去勢	906,400	仙北市エリア	貴隼桜	美国桜	諒太郎	368	264

輝けおばこの

午年
生まれ

2026年は午年。管内にもたくさんの年男年女の方がいます。そんな元気いっぱいの午年の皆さんを今年の抱負とともに紹介します。



安心の営農を
サポートします！

富岡 小夏さん(23歳)

大仙市中央エリア 平成14年生まれ

自然災害などによる農業用ハウスの被害調査や、熊による果樹被害の確認調査をする仕事をしています。農家さんとの会話から日々多くの学びを得ています。これからもコミュニケーションを大切にし、地域農業を支え、利用者の皆さんが安心して農業を営めるよう努めていきたいです。



3月に新しい家族が
仲間入りします！

菅原 文幸さん(47歳)

大仙市西部エリア 昭和53年生まれ

4歳と2歳の息子がいて、毎日とても賑やかに過ごしています。

令和8年の3月には、また新しい家族が増える予定で、ますます楽しみが広がっています。今年の目標は、家族みんなが健康に過ごすこと。忙しい日々の中でも、家族の時間を大切にしながら、元気に一年を過ごしたいです。



果樹づくりと
人の縁を大切にしたい！

熊谷 拓哉さん(35歳)

大仙市東部エリア 平成2年生まれ

熊谷果房を経営しています。りんご・梨・ブルーベリーを栽培し、しゅしゅまるにも出荷しています。昨年は高温や熊の食害で大きな被害を受けましたが、改めて人との繋がりの大切さを実感しました。令和8年は、その繋がりを大事にしながら、地域を一緒に盛り上げていきたいです。



猛暑に負けない
米づくりを目指す！

戸澤 敏之さん(59歳)

仙北市エリア 昭和41年生まれ

水稻と大豆を中心に、直売向けの野菜も栽培・生産しています。安全・安心を第一に、日々の管理を大切にしながら、農産物づくりに取り組んでいます。

令和8年は、猛暑に対応した稲作管理を意識し、施肥設計を工夫することで、より高品質な農産物の生産を目指します。健康にも留意しながら、農業をこれからも続けていきたいです。



レギュラー目指して
全力でプレー！

大屋敷 和真さん(11歳)

美郷町エリア 平成26年生まれ

スポーツ少年団の野球チームに所属し、セカンドのポジションでレギュラー入りを目指して日々練習に励んでいます。これからの大会では、仲間と力を合わせて優勝を目指し、チームに貢献したいと考えています。また、勉強にも同じように力を入れ、文武両道を大切にしています。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

皆さまは、どのようなお正月をお過ごしでしょうか。おせちやお雑煮を囲みながら、「やっぱりごはんが一番だな」と感じた方も多いのではないのでしょうか。お正月も、食卓の中心はやっぱりごはんですよ。

今年は午年。前へ前へとすすむ力を持つ干支といわれています。力強く前進する馬の姿は、自然と向き合いながら、一步一步みを重ねてきた農業の姿とも重なります。ちなみに、私の今年の目標は「ごはんは減らさず、間食を減らす」です。そのためにも、しっかりごはんを食べることから始めたいと思います。

今年も、生産現場のこと、食のこと、地域的话题を、できるだけ身近な言葉でお届けしてまいります。ごはんをしっかり食べて、「うま」力全開で、前へ前へと走っていきましょう。本年もどうぞよろしくお願いいたします！

